

子宮内容除去術を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	手術決定日	手術前日	入院日(手術当日)	退院翌日	退院1週間後
目標	○処置に対する不安が最小限になる		○退院後の注意点が理解できる		
検査	心電図検査を行います 採血を行います  			超音波を行います 	超音波を行います 
食事	普段どおり食べていただいてかまいません	21時まで食事可 0時まで飲水可	朝から術後2時間は 絶飲食となります  退院後は普段どおり食べて いただいてかまいません	普段通り食べてください	
処置		子宮口を広げる処置を します ガーゼを膈内に挿入します	体温・脈拍・血圧を 測定します   ①心電図モニター をつけます  ②手術前に点滴をします ③膈内に挿入したガーゼ 等をとり ④処置を行います ⑤手術が終わったら 病室へ戻ります ⑥2時間後に診察があり 問題がなければ退院と なります	診察があります 	診察があります 
内服		抗生剤のお薬が出ます 	排尿を済ませ手術着・ リストバンドを装着しま す (退院日まで装着します) 抗生剤と子宮収縮剤の お薬が出ます(4日間) 夕食後より  内服してください		
行動		帰宅後は入浴できません がシャワーは可です 	病室に戻って2時間は 安静にします  シャワーはできません	シャワー可 	手術後10日位で普段ど おりの生活に戻れます
説明	以下のものをお渡しします ・入院申込み ・同意書 ・手術承諾書 看護師より説明があります 	同意書、手術承諾書を忘れ ずに持ってきてください 処置後は入院ベッドの 確認をしてください (入院係へ)	強い下腹部の痛み、出血 (月経より多い)、38℃以 上の発熱などあれば救急 受診してください 自転車、バイク、自動車を運転 して帰ることはできません 性生活はしないでください	強い下腹部の痛み、出血(月経より多い)、 38℃以上の発熱などあれば救急受診してください 性生活はしないでください	
その他		※夜間や受診までの間に 膈からガーゼや血の塊が でたらビニール袋に入れ て救急受診してください マニキュアをとり 爪は短く切ってください	入院後は、お化粧をすべて 落としてください 手術の後は安静が必要な ので寄り道せずにお帰り ください ※お持ちいただくもの ・生理用ショーツ ・スリッパ ・ナプキン	次の月経は順調に行けば 手術後30~40日くら いで始まります	避妊法については ご相談ください

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

13-004-1・2

2019.10.3 版

京都第一赤十字病院